

活動内容と5領域

活動内容	領域	支援目標
日常生活	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、衣服の着脱の自立に向けて能力を高める。 ・来所時、おやつの前の手洗い、自分の荷物をロッカーに入れることができるようになる。 ・次の遊びに移る時、今遊んでいた玩具を片付ける、帰宅時の片付けなどの生活習慣を身に付ける。 ・時計を見て行動することができる。
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・感情をコントロールし、落ち着いて生活ができる。 ・友達の気持ちを理解し、良い人間関係を身に付ける。 ・その場で言って良い事、良くない事を理解できる。
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを人に伝えることができる。（ジェスチャーや動作で伝える、言葉で伝える。） ・人と会話することができる。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の中で走らない、固い玩具を投げないなどのルールを理解し、行動をコントロールすることができる。 ・指示を聞き、皆に遅れずに集団行動をとることができる。
アーリータイム	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「書く」「数」「数字」「計算」「量」「図形」「時計」「お金」などについて、少しずつレベルアップしながら理解力を高める。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・「なぞる」「書く」「ハサミで切る」「シール貼り」などを通して、目と手の協応動作を身に付ける。
サッカー教室	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・練習やゲームを通して全身の協応運動能力を高める。
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチの話を聞いて理解し、活動することができる。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れに沿って集団行動をすることができる。
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・チームワークを身に付けることができる。
コグトレ	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「注意力」「集中力」「理解力」「記憶力」を身に付ける。

活動内容	領域	支援目標
外遊び	健康・生活	・戸外で体を動かすことにより、気持ちを発散し情緒の安定を図る。
	運動・感覚	・体を動かしたり遊具で遊ぶことにより、運動能力の発達を促進する。
	認知・行動	・皆と一緒に行動することにより、集団行動を身に付ける。
	人間関係・社会性	・複数の友達とルールのある遊びをすることができる。
工作教室	認知・行動	・お手本を見て作る物を理解することができる。 ・手順に従って一つ一つ作業をすることができる。
	運動・感覚	・「ハサミで切る」「折る」「糊で貼る」などの活動を通して、目と手の協応動作を身に付ける。
	言語・コミュニケーション	・先生の話聞き、どのように作業するか理解する。
調理教室	健康・生活	・身支度、手洗いなど、衛生面を意識することができる。
	言語・コミュニケーション	・指示を聞いて理解し、活動することができる。
	認知・行動	・どのような手順で作業するのかを理解することができる。
	運動・感覚	・「材料を包丁で切る」「材料を煮る、炒める」などの活動が安全にできるようになる。

